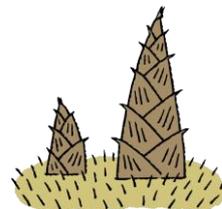


道徳通信

川北町立川北中学校 平成28年 5月11日(水) NO. 2



第1号に引き続き、先日の授業参観における道徳の授業の様子を紹介します。今回は2年生の授業の様子です。中堅学年として頑張って発表する姿、グループで話し合う姿、仲間の意見を聞く姿が見られました。一部紹介します。

◆◇4月27日(水)に行われた授業参観の様子を紹介！第2弾◇◆◆

～2年生＊「先輩とは」より～

2年生は全クラス「先輩とは」をしました。2年生となり、後輩の存在を意識し始め、どのような先輩が良いのか、またなりたいと考えているか、それぞれの思いを交流することができました。資料を通して、レギュラーでなくても誇らしい先輩の姿があることもわかり、心の中に感じていたプレッシャーを取り除くことができた生徒もいました。これから立派な先輩を求めて、日々がんばってほしいと思います。



～尊敬される先輩とは(1組)～

- ・役割を最後まで頑張れる
- ・努力し、気を配ることができる
- ・影で努力する
- ・自分からも進んで行動する
- ・部員のために自分の役割を果たす
- ・目立たないことにも一生懸命
- ・怒るときは怒り、褒めるときは褒める先輩
- ・補欠でも補欠じゃなくてもチームメイト全員に優しく振る舞っている
- ・試合に出られなくてもチームのためにやれることを精一杯する先輩

～尊敬される先輩とは(2組)～

- ・途中であきらめずに、チームや仲間のために頑張る
- ・正しい行動がとれる(後輩に注意できる)
- ・影で一生懸命努力する
- ・前向きに努力する
- ・「あいさつ」や「礼儀」といった人としての基本的なことができる先輩
- ・悪いことは悪いと注意できる先輩
- ・チームや仲間のために行動できる先輩
- ・真面目に全力で取り組む先輩
- ・後輩のお手本になれる先輩





～尊敬される先輩とは(3組)～

- ・競技が下手でも、思いやり、役割を果たす
- ・チームのためにという気持ちで行動する
- ・メリハリがある
- ・一緒にいて楽しい
- ・自分の役割をきちんこなす
- ・何でもやる、挑戦する
- ・責任感がある
- ・優しく強い 面倒見がよい
- ・何かをするときにたとえそれが小さな事でも一生懸命がんばる先輩
- ・たとえ技術力がなくても必死に練習する先輩

～保護者より～「中学校のときを思いだし、どんな先輩が印象に残っていますか？」

- ・中学校時代はバレー部でした。先輩たちはとても大きく遠い存在でした。いつも距離をとっていて、ため口は絶対だめでした。廊下ですれ違っても道を譲って一礼していました。そんな怖い存在でしたが、厳しさの中に優しさもあって尊敬していました。
- ・部活の先輩。先輩風を吹かせることなく自然体で接してくれた。1つしか年上でないのにずっと大人に感じた。20年経った今でもどうしているかな？と思い出す。
- ・部活や生徒会で活躍している先輩はかっこよくてあこがれました。
- ・上下関係はしっかりありました。
- ・わからないことがあるとしっかりと教えてくれて指導してくれた。
- ・あこがれもあり、怖さもあり、、、
- ・スポーツも勉強もがんばっていて心が優しい先輩がしてあこがれていた。
- ・あまり先輩、後輩のかきねがなくて、仲良しでした。「せんばい」と呼んでいたけれど、友達のように今でも会えば仲良しです。

素敵なお意見ありがとうございました。

～生徒の感想～

- ・私は「先輩」という立場でいることがとても不安でした。部活には初めての子もいるので、しっかりと教えなければなりません。それに、その後輩がいい加減なのは、その人を教えた先輩が悪いので責任が大きいです。私は、後輩の人にとって「尊敬される先輩」になりたいです。そのために、目立たないことでも自分から率先してやり、「口動」ではなく、「行動」で示し、尊敬される先輩になりたいです。(1組)
- ・後輩に、何事も諦めないことや耐え抜くことが分かってもらえるような後輩のお手本となる先輩になりたいと思った。後輩に「あの先輩は優しく、諦めずに必死にボールに喰らえついていてすごい先輩だなあ」と言ってもらえたら、中学校ですっきりとした先輩像になれるのかなと思った。(2組)
- ・たとえ補欠のメンバーでも、自分の背番号に自身をもって頑張っている人がいるんだと思った。それは決して周りから見られる存在ではない。それでも頑張るって応援することは大切だと思った。だから私も自分の背番号に自信をもって、その自分に与えられた番号を大切にして、大会に挑もうと思った。(3組)